

済生会フェア …開催しました♪

11月17日(日) 北上済生会病院

北上済生会病院が初めて開催する“済生会フェア”が賑やかに行われました。お天気が心配されましたが雨も降らず、親子連れなどたくさんの市民にご来場いただきました。在宅医療介護連携支援センターが主管する「わたしのきぼうノート」コーナーや地域医療福祉連携室が主管する「ハートフルショップ・まごころ」さんの販売コーナーにもたくさんの市民や医療・介護・福祉関係者の方々に寄っていただき、心身に障がいを持つ方々が丹精込めてつくった小物や日用雑貨品も、たくさん手に取って買っていただきました。本当にありがとうございます。少しでもその様子をご紹介します。



たくさんのご来場
ありがとう♡



ハートフルショップ“まごころ”さん



ぜひ、使って
みてね～



わたしのきぼうノートコーナー（市長寿介護課さん）

★「認定看護師等による出前研修」を介護施設で開催中！★

今年度もスタートした出前研修の10月と11月に開催された内容について紹介します。来年2月まで開催が続きます。

令和6年10月30日開催(特定ケアハウス)

研修メニュー：皮膚・排泄ケア 講師：岩手県立中部病院

千田 由美子 氏（皮膚・排泄ケア特定認定看護師）

「高齢者の皮膚とおむつの皮膚障害について」と題して、スキン・ケアについて、分かりやすく、詳しく講義をしていただきました。医療用テープの種類や貼り方などの演習を取り入れたほか、皮膚の保湿の大切さやドライスキンのケアなど、乾燥しやすいこの時期に学ぶことができました。



令和6年10月30日開催(認知症グループホーム)

研修メニュー：感染管理 講師：岩手県立中部病院

小石 明子 氏（感染管理認定看護師）

「高齢者施設における感染対策（冬にはやる感染症）」と題して、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどのほか、高齢者がかかりやすい感染症や室内の換気の仕方、手指消毒や防護服の身につけ方などの演習も取り入れて、とても役に立つ内容でした。



令和6年11月20日開催(特養ホーム)

研修メニュー：感染管理 講師：岩手県立中部病院

高橋 睦 氏（感染管理認定看護師）

「感染対策の基本」と題して、マスクや手袋使用の留意点や感染症の予防対策のほか、感染者が出たあとの施設内のゾーニングについて、しっかり再確認することができました。講師先生に施設内のラウンドもしていただき、感染対策がしっかり行われている旨の講評をいただきました。





令和6年11月26日開催(ショートステイ施設)

研修メニュー:救急看護 講師:岩手県立中部病院

中村 舞 氏 (救急看護認定看護師)

「変化に気づくための観察について」と題し、バイタルサインの見極め方を中心に、応急措置や救急搬送のタイミングなど、幅広く基礎から学ぶことができました。日ごろから利用者の表情を観察することも大切な仕事であることも理解でき、質問もたくさん出されました。



※今年度の出前研修の申し込み受付は12月いっぱいにて終了となります。来年度も開催できるよう関係者と話し合います。

★「わたしのきぼうノート作成班」が開催されました★

とき:令和6年10月29日(火)午後6時30分～8時

ところ:北上済生会病院 大会議室2 出席者:12名

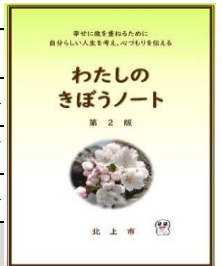
議題:①「わたしのきぼうノート」の配布状況について

②「わたしのきぼうノート」の普及活動実績等について

③北上ケーブルテレビ特番の視聴「自分らしく歳を重ねる心づもりを～わたしのきぼうノートと成年後見制度～」

◆これまでの配布状況◆

年度	窓口	医療機関	研修会等	合計
令和4年度まで	2,873	1,685	2,046	6,604
令和5年度	807	50	750	1,607
令和6年度	559	90	155	804
合計	4,239	1,825	2,951	9,015



わたしのきぼうノート作成班

医療・介護・福祉関係者が集う「わたしのきぼうノート作成班」が今年度も開催され、今年1月に発行した第2版の啓発・普及活動などが報告されました。また、10月に北上ケーブルテレビでノートの紹介などが放映された特別番組について、皆さんで視聴しました。

今年も図書館展示のほか、引き続き体験会や出前講座などを行っていきます。



図書館展示コーナー風景

市立中央図書館様とのコラボ企画「北上市の心づもり」コーナーが今年度も2月に展示します!皆さん、来てね!



★「在宅医療推進のためのスキルアップ研修会」が開催されました★

とき:令和6年12月5日(木)午後6時30分～8時30分

ところ:北上済生会病院 大会議室

主催:北上医師会 参加者:53名

テーマ:「北上市における高齢者の救急医療について
現状とこれから ～地域包括ケアシステムの中で～」

◇消防救急の立場から

北上地区消防組合消防本部 高橋洋允 氏

◆病院の立場から

岩手県立中部病院 石管根 武徳 氏

◇開業医の立場から

みなみ内科クリニック 南 仁貴 氏

◆行政の立場から

北上市福祉部長寿介護課 杉崎 大輔 氏



ました。どの分野、立場においても様々な課題がある中で、在宅医療推進における4つの場面(日常の療養支援、急変時の対応、入退院支援、看取り)で、多分野・多職種が日ごろから連携した対応が大切であることを改めて学んだところです。ITの活用も含め、どんな場面でも在宅医療チーム体制の構築は喫緊の課題です。

北上市は身寄りのいない一人暮らしの高齢者が増加傾向にあり、現場において様々な問題が生じている重要なテーマであったことから、当日は定員以上の申込み、参加があり盛況でした。

毎年度開催しております北上医師会主催の「スキルアップ研修会」について、今年度は“高齢者の救急医療”をテーマとして、消防救急、病院、診療所、行政それぞれの立場から、現状と課題、そして今後の展望についての貴重な発言をいただき



★「北上市入退院支援ハンドブック」活用連携会を市内5か所で開催しました★

とき:令和6年8月22日(木)午後1時30分～3時
 ところ:口内地区交流センター(包括展勝地圏域)
 参加者:39名(医療機関、介護事業所関係者等)



北上市入退院支援作業部会で検討を続け、令和5年度に改訂版として発行したハンドブックを活用した医療と介護の関係者による連携会を地域包括支援センター5か所圏域ごとに開催しました。

このハンドブックは、地域で暮らす高齢者等の生活をSTEP0からSTEP4の各ステップに分け、医療と介護それぞれの入退院時における連携プロセスと留意すべきポイントについて示しています。



STEP0「普段(在宅・施設)の生活」
 STEP1「入院時(3日以内めやす)」
 STEP2「入院中(退院調整期)」
 STEP3「入院中(退院確定/カンファ開催)」
 STEP4「退院時から在宅・施設生活」

とき:令和6年9月25日(水)午後1時30分～3時
 ところ:特養敬愛園(包括北上中央圏域)
 参加者:37名(医療機関、介護事業所関係者等)



◆◆◆ 共通の開催メニュー ◆◆◆

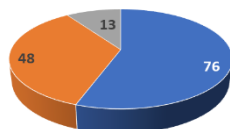
- 説明①地域包括支援センター圏域の状況について
- 説明②令和5年度関係機関・団体等ヒアリング結果と抽出された主な課題について
(北上市長寿介護課説明)
- 説明③令和6年度診療報酬・介護報酬ダブル改定のポイントについて(医療と介護の連携推進の観点から)
(北上市在宅医療介護連携支援センター説明)
- 説明④入退院支援ハンドブック2023年度版の説明
「STEP0～4について、実践的に確認してみよう」
(入退院支援作業部会説明)
- グループワーク: テーマ「未来に繋ぐ連携」
(地域包括支援センター主任ケアマネ部会の進行)

とき:令和6年10月10日(木)午後1時30分～3時
 ところ:飯豊地区交流センター(包括いいとよ圏域)
 参加者:41名(医療機関、介護事業所関係者等)

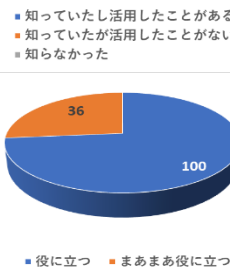


開催されたどの会場も、医療関係者と介護関係者がたくさん参加し、グループワークがたいへん盛り上がりを見せました。日ごろお話しする機会もなかなかできない病院関係者と介護職の意見交換はとても有意義だったようです。アンケート結果の一部を紹介します。

とき:令和6年10月16日(水)午後1時30分～3時
 ところ:江釣子地区交流センター(包括わっこ圏域)
 参加者:36名(医療機関、介護事業所関係者等)

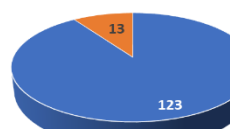


【ハンドブックを知っていたか?】
 未活用又は知らなかった人が**44.5%**いたことから、更なる普及活動が必要である。



【ハンドブックは業務に役立つか?】
73.5%の人が役に立つと答えた。まあまあ役に立つを加えるとほぼ**100%**となった。

とき:令和6年11月11日(月)午後1時30分～3時
 ところ:特養さくら爽(包括本通り圏域)
 参加者:39名(医療機関、介護事業所関係者等)



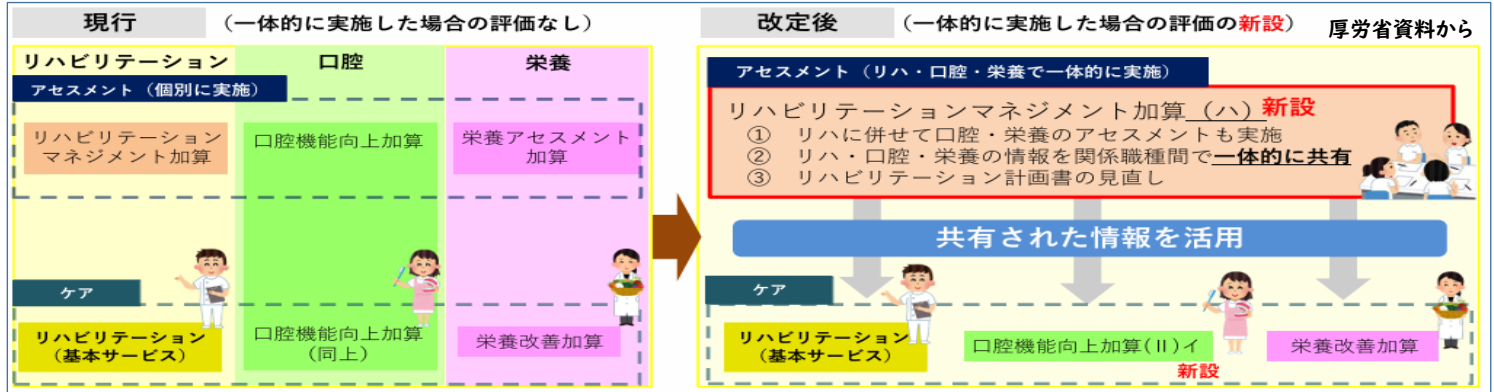
【連携会に参加してどうだった?】
90%以上の人が良かったと答えた。医療と介護関係者の交流は有意義であることが改めて確信できた。

★地域リハビリテーション部会の設置に向けて★

今般の診療報酬・介護報酬のダブル改定で、自立支援・重度化防止の観点から、医療から介護への切れ目ないリハビリテーションの推進や、口腔、栄養の一体的取組の推進などの連携加算などが新設されました。これまで医療・介護の連携体制において、口腔、栄養部門と交流する機会があまりなかったことから、北上市在宅医療介護連携推進協議会の下部組織に「北上市地域リハビリテーション部会」を設置して、歯科衛生士や管理栄養士を含めたメンバーを構成し、高齢者等の日常の療養支援や入退院時の円滑な連携を推進しようとするものです。今後、急ピッチで部会立ち上げを進めてまいります。

【設置までの日程】

- ・R6.12.12 準備会開催
- ・R6.12.17 協議会報告
- ・R7.1月中 部会立ち上げ



◆◆ Topics 8月～11月 ◆◆

- 8月 6日 (火) 第1回ケアマネ基礎講座 (ヤングケアラー編) に出席しました
- 8月 22日 (水) 入退院支援ハンドブック活用連携会 (包括展勝地エリア) を開催しました
- 8月 27日 (火) 第1回シン・ケアラボ@きたかみを開催しました
- 9月 4日 (水) 岩手県主任介護支援専門員研修会で講師を務めてきました
- 9月 10日 (火) 北上ケーブルテレビ特番収録 (わたしのきぼうノート) で柴内センター長が対応しました
- 9月 25日 (水) 北上市地域連携ネットワーク会議に出席しました
- 入退院支援ハンドブック活用連携会 (包括北上中央エリア) を開催しました
- 10月 9日 (水) 北上市入退院支援作業部会を開催しました
- 10月 10日 (木) 入退院支援ハンドブック活用連携会 (包括いいとよエリア) を開催しました
- 10月 16日 (水) 入退院支援ハンドブック活用連携会 (包括わっこエリア) を開催しました
- 10月 29日 (火) 北上市わたしのきぼうノート作成班を開催しました
- 10月 30日 (水) 認定看護師等による出前研修を2か所で開催しました
- 11月 10日 (日) 敬和会・平和会合同研究発表会で柴内センター長が特別記念講演を行いました
- 11月 11日 (月) 入退院支援ハンドブック活用連携会 (包括本通りエリア) を開催しました
- 11月 15日 (金) 厚生労働省主催「在宅医療介護連携推進支援事業研修会議Ⅱ」を受講しました (東京)
- 11月 17日 (日) “済生会フェア”で「わたしのきぼうノート」紹介コーナーを開設しました

告知

令和6年度市民講演会「人生がんばりすぎない」
⇒12月中旬頃、関係者に御案内します
開催: 令和7年1月26日 (日) 10:15~11:30
場所: 日本現代詩歌文学館 講堂

令和6年度医療機関向け権利擁護研修会
⇒1月中旬頃、関係者に御案内します
開催: 令和7年2月26日 (水)
場所: 北上済生会病院 2階大会議室

編集後記

どんなに残暑が厳しくても、あたりまえに厳しい冬はやってくるものですね。世の中は混んととして、様々な感染症があちこちで蔓延していますが、免疫力を高めるために皆さんはどのような対策をしていますか。寒い冬、体はもちろん、心もホットな気持ちで元気に乗り切りたいものです(H)

発行/北上市在宅医療介護連携支援センター

〒024-8506 北上市九年橋3丁目 15番 33号
北上済生会病院1階
TEL: 0197-65-6121 FAX: 0197-65-6122
HP: <http://www.zaitaku-kitakami.com/>



http://www.zaitaku-kitakami.com/